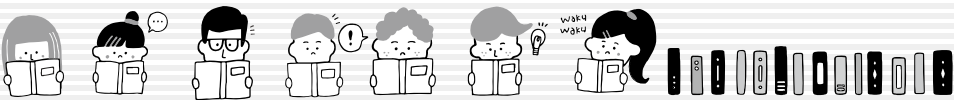


Let's go to the library

図書館へ 行こう！ 2月号



2月22日は「猫の日」です。1987年に「猫と一緒に暮らせる幸せに感謝し、猫とともに喜びをかみしめる記念日を」という思いから、公募のうえ、制定されました。図書館には、猫の写真集や漫画などを集めたコーナーがあります。猫派の方もそうでない方も、ぜひ足を運んでみてくださいね。

今月の読み聞かせ

おはなしひろば	毎週火曜日	10:30~11:00
おはなしルーム	竹田幼稚園	2月6日(休) 14:00~14:30
	南部幼稚園	2月13日(休) 14:00~14:30
たけのこ文庫のおはなし会	2月8日(出)	15:00~15:30

開館のご案内

竹田市立図書館 (TEL & FAX 63-1048)	開館時間 午前10時~午後6時 / 休館日 月曜日・第4金曜日
荻駅交流館図書室 (TEL & FAX 68-2200)	開館時間 午前10時~午後6時 / 休館日 土・日・祝日等
久住図書室 (TEL 76-0717 / FAX 76-0724)	
直入図書室 (TEL 75-2211 / FAX 75-2217)	開館時間 午前8時30分~午後5時 / 休館日 土・日・祝日等

新刊のご案内

【一般書】

- ・マリアを運べ [早川書房] 陸月 準也
- ・ドヴォルザークに染まるころ [光文社] 町田 そのこ
- ・死写会 [実業之日本社] 五十嵐 貴久
- ・いのちの波止場 [幻冬舎] 南 杏子
- ・皇后は闘うことにした [文藝春秋] 林 真理子
- ・もっと知りたい 蔦屋重三郎 - 錦絵黄金期の立役者 - [東京美術] 田辺 昌子
- ・警察・スパイ組織解剖図鑑 - 映画・ドラマ・小説を楽しむための - [エクスマレッジ] 加賀山 卓朗
- ・放課後によむ詩集 [理論社] 小池 昌代 編
- ・そのギモン、カガクのチカラで答えます [日経サイエンス] 日本経済新聞社編集サイエンスグループ 編
- ・100年骨 - 「骨粗しょう症ドミノ」をくいとめろ！ - [サンマーク出版] 斎藤 充

【児童書】

- ・雪女とヒミツのやくそく [国土社] 西村 さとみ 作 / ao 絵
 - ・ねずみのパンや - おいしいはなしにご用心 - [岩崎書店] 上野 与志 作 / 藤嶋 えみこ 絵
 - ・雪娘のアリアナ [小学館] ソフィー・アンダーソン 作 / メリッサ・カストリヨン 絵
 - ・引きこもり姉ちゃんのアルゴリズム推理 [朝日新聞出版] 井上 真偽 著 / くらでこ 絵
 - ・ザ・給食 - 学校給食のすべてがわかる！ - [岩崎書店] 赤松 利恵 監修
 - ・こおりのせかい なんきょくへいこう [ひさかたチャイルド] 国立極地研究所 監修
 - ・せかいの国鳥にっぽんの国鳥 [カンゼン] 小宮 輝之 監修 / ポンプラボ 編
 - ・ぜったいさきにたべニヤイぞ！ [ニコモ] あさお よう
 - ・ゆきだま [ほるぷ出版] キム ギジョン 文 / ムン ジョンフン 絵
 - ・まねっこだいすきぞうぞう [偕成社] ももろ
- ほか200冊ほど入りました。

司書おすすめの1冊



一般書 「森田繁子と腹八分」

河崎 秋子 徳間書店



直木賞作家・河崎秋子による最新作。獣害問題、後継問題、夫婦問題…農業現場が直面する多様な問題を伝説の農業コンサルタント・森田繁子がズバッと解決！「お互いに腹八分となるように調整していくのが私の仕事」が彼女の信念。今日も愛車の真っ赤なBMWに乗って全国各地へ。日本農業新聞で連載され、大きな反響を呼んだ話題の1冊です。

一般書 「蔦屋重三郎と粋な男たち！時代を生き抜く成功作法」

一般書

櫻庭 由紀子 内外出版社

1月から始まった大河ドラマ「べらぼう」の主人公蔦屋重三郎は、金なし、才能なし、権力なしから、どのようにして江戸のメディア王になったのか？

蔦屋重三郎が仕掛けた作家たちと作品を追い、ドラマの時代背景や、蔦屋重三郎の「成功の作法」から現代の処世術も学ぶことのできる今が旬な1冊です。



児童書 「願いがかなうふしぎな日記4 卒業へのカウントダウン」

本田 有明 PHP研究所



主人公の光平は5年生の頃から夏休みと冬休みに、おばあちゃんからもらった絵日記に10の願いを書き続けてきました。そのほとんどが実現し、卒業まで残り100日。光平は最高の思い出をつくるため、もう一度日記に取り組みます。ちょっとドジだけど何事にも努力してきた光平の、小学生最後の瞬間を一緒に見届けませんか？

読み聞かせにおすすめの1冊



「えりまきの花」

中島 和子 作 / いもと ようこ 絵

ひかりのくに

ゆきがっせんをしているうちに、木の枝にかけていたたっちゃんのえりまきがなくなりました。雪の上にはちいさな足あと。「このあしあとのだれかが、ぼくのえりまきをもっていったんだな。たっちゃんは足あとをつけていくことにしました…。

親子の愛情と、子どもたちの思いやりにあふれた心温まるやさしいお話です。

